

\*家庭数\*

# 北条小だより

第3号 令和7年4月18日発行 大東市立北条小学校

TEL: 877-0001 FAX: 877-0002

HPアドレス: <http://ed.city.daito.osaka.jp/houjo-es/>

教育目標: ふるさとを愛し、学び合い、認め合い、高め合う子どもの育成



運動場にたくさん子どもたち！  
元気いっぱいです。

## 笑顔あふれる 楽しい学校 ～みんなで つくっていきましょう～

今年度初めての児童集会がありました。前期児童会の会長のあいさつから始まり、前期委員会の委員長のあいさつや活動内容の紹介がありました。どの子どももハキハキと話していて、これからの委員会活動に意欲を持って取り組もうとしていることがうかがえました。委員会活動は、高学年の子どもたちが学校づくりに参画する機会となっています。昨年度、メディア委員会の子どもたちが自分たちでタブレット PC のルールを考え全校児童に発信しました。全校児童が安全・安心に楽しく学校生活が送れるような委員会からの発信に期待しています。



校長からの話としては、「挨拶名人になろう」という話をしました。挨拶をすると心が温かく元気になるので、北条小学校があいさつの響き合う元気いっぱい、笑顔いっぱいの楽しい学校にしていきたいと話をしました。

生活指導の担当の先生から、「北条っこのやくそく」についての話をしました。その中からまずは「これだけは、みんなで守ろう」と厳選した3つのことを話しました。

- ①あいさつをしよう
  - ②ろうかがあるこう
  - ③ものをたいせつにつかおう
- の3つです。

一つ一つ、なぜそうしなければならないか、理由を子どもたちに考えさせながら、話をしました。



②の「ろうかがあるこう」では、低学年の子が「ろうかを走ると、けがをして危ない」と答

**\*家庭数\***

えていました。みんな理由はわかっています。「急いで運動場に行きたい」と思うことは悪いことではありませんが、その気持ちを抑えてコントロールすることを身につけてほしいと思います。

③の「ものをたいせつにつかおう」では、勝手に人のものを触ってはいけないことを伝えました。勝手に触ったことでトラブルに発展することがあります。貸してほしいときには、なんといいばよいかも確認しました。大人にとって当たり前で自然に身につけていこうと思われることが、子どもの世界では当たり前ではないことがあります。学校では具体的に指導しみんなで確かめ合っていますので、ご家庭でも具体的にお話いただければと思います。



**\*今年度のめざす学校像です\***

**めざす学校像 「笑顔あふれる 楽しい学校」**

**○子どもを主語にした 安心・安全な学校**

- ・安全な環境（安全を確保した教育活動・安全点検・避難/引渡し訓練）
- ・一人ひとりに居場所があり、安心して学べる集団づくり
- ・一人ひとりに寄り添い、個に合わせた指導の工夫（個別最適な学び・支援教育・ICT）
- ・子ども自ら安心・安全な学校づくりに参画できる特別活動等

**○子どもを主語に、学び合い、学び続ける学校**

- ・自ら学ぶ意欲を引き出し、学び合い、深め合う授業（「学び合う」授業研究）
- ・児童の実態把握・分析（各種実態調査）に基づく課題解決に向けた学習方法の工夫

**○創意工夫し、地域や社会とつながり、信頼される学校**

- ・既存の学校文化に囚われず、常に創意工夫し、前向きで活動的な学校文化の創造
- ・地域や社会に開かれた教育課程の編成を進め、地域や社会とのつながりを感じる教育活動の推進（人権総合学習の時間を中心に教科横断的にカリキュラムを編成）

**保護者の皆様へ（お願い） ～卒業式の服装について～**

少し気が早いですが、卒業式の子どもたちの服装についてお願いをいたします。服装が、華美にならないようにというお願いです。昨年度の卒業式でもご理解をいただき、羽織袴での出席はありませんでした。ありがとうございました。おめでたい日に、羽織袴を着せてあげたいというお気持ちもお察しいたしますが、服装への関心がエスカレートすることや、登壇する時の歩きづらさ（壇上にあがります）、トイレ後の着くずれなどさまざまなことも考えますと、羽織袴の着用については、今年度もお控えいただきますよう、よろしく願い申し上げます。